ふれあい広場

サークル掲示板

●子育ての情報交換

双子を持つ母親のグループ、プチ・ペアーズ・クラブでは仲間を募集している。

母親自身のストレス解消、育児上の困り事など、回覧ノートを中心に情報交換を行い、親交を深めている。プチ・ペアーズ・グッズ作り、会報発行なども計画中。よろしかったらご連絡を。

問い合わせは、プチ・ペアーズ・クラブ事務局（電話36－六五六二）へ。

●平塚あるく会例会

▽日時　8月22日（日）、降水確率40パーセント以上の場合は29日（日）、以後中止

・集合　平塚駅北口改札前午前8時、参加自由

▽コース　平塚駅－北鎌倉駅…散在ケ池森林公園…称名寺…田谷の洞窟…大船駅－平塚駅

▽持参する物　弁当、雨具、参加料二百円

▽問い合わせ先　平塚あるく会事務局（電話31－三四〇一）

●バンド仲間を募集

バンドグループ、ロリポップではギターボーカルを募集している。

50～60年代のポップスを中心にダンス音楽、ロックンロールなど、いろいろな曲を演奏している。練習は月2～3回（日曜日）、青少年会館で。

問い合わせは、ロリポップ事務局（電話31－三四八一）へ。

●楽しいハンドベル

さくらんぼジュニアでは会員を募集している。

ハンドベルを使って楽しくリズム遊びをする会。小学2年生～6年生の女子が対象で、練習は月2回（日曜日午前10時～12時）、青少年会館で。会費は年一千二百円。

問い合わせは、児童に良い文化を与える会事務局（電話32－七六二六）へ。

●カラオケで慰問を

ボランティア平塚敬友会では、会員を募集している。

レーザーカラオケ機器一式を持参して、福祉施設を慰問する会。練習は中央公民館（第1土曜日）、吉沢公民館（第2日曜日）、旭北公民館（第4日曜日）。会費は月二千円。

問い合わせは、ボランティア平塚敬友会事務局（電話59－三四八七）へ。

●空手入門者を募集

日本空手道心成塾では、空手道教室を開いている。

会場は青少年会館で、練習は小学生（日曜日午後3時～5時）、中学生以上の方（金曜日午後7時～9時）の2コース制。会費は月一千五百円。

問い合わせは、日本空手道心成塾事務局（電話31－九四五六）へ。

●野球審判員を募集

平塚市野球協会では、審判員を募集している。

18歳以上の男性（除く学生）で、未経験の方には指導する。活動日は主に日曜日で、平塚市野球協会が主管する大会。

問い合わせは、平塚市野球協会事務局（電話22－二二九二）へ。

●影絵と紙芝居の会

サークル一寸法師では、会員を募集している。

影絵、紙芝居に興味がある方ならどなたでも大歓迎。練習は月2回（日曜日午後2時～4時）、青少年会館で。

問い合わせは一寸法師事務局（電話32－七六二六）へ。

◎サークルや団体の掲示板として、利用していただくコーナー。会員募集、イベント案内などを掲載。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

盛況な「なんでも夜市」

7月31日、見附台公園でなんでも夜市が開かれた。夕涼みを兼ねて集まったのは親子連れ、仲間連れなど様々。元気良く売る掛け声に人垣ができた。

お譲りします

◇**譲りたい物**　ロッキングチェア、七五三用着物（女の子用）、子供用一輪車、電気スタンド付き机、げた箱、二段ベッド、和風蛍光灯、ワードプロセッサー、プロパンガス用ふろおけ・ふろ釜、碁石セット、12インチ自転車、手動編み機、おまる（女の子用）、回転座いす、整理だんす、子供服（女の子用）、鏡台、洗濯機（2槽式）、冷暖房器具、ゴーカート、三輪車

◇**譲ってほしい物**　ベビーカー（B型、双子用）、チャイルドシート、コンビラック、男子衣類、ソファー、ホームベーカリー、電子レンジ、琴、エレクトーン、24インチ自転車、ハイチェア、絵本、ベビーシート、冷蔵庫、カラーテレビ、剣道防具一式、植物画のテキスト

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

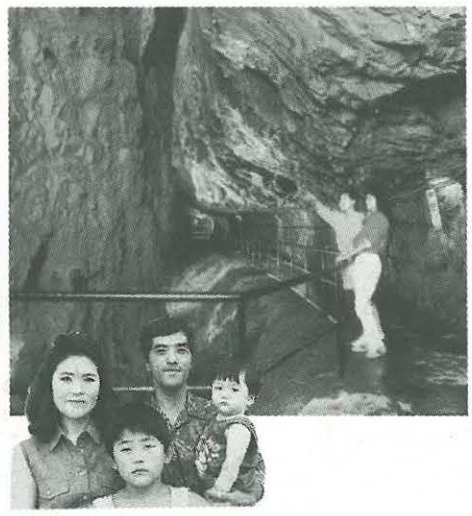
私のふるさと

鹿角市

弥重マサ子さん（南豊田）

◎**私の家族**

お父さんを筆頭に、十歳の長男、十か月の次男との四人家族。激しく動き回る子供の後を追い掛けながら、毎日が子供中心に動いています。


鉱山跡に造られた鉱山地底博物館

◎**私のふるさと**

青森、秋田、岩手の三県のほぼ中央に位置し、十和田八幡平国立公園という、すばらしい自然環境にあるのが、私のふるさと鹿角市です。

長い間、尾去沢鉱山などを持つ日本有数の鉱業地帯として繁栄しましたが、資源の枯渇により閉山となりました。しかし、今では鉱山の抗道を再開発した「マイランド尾去沢」がオープンし、鉱山の歴史を伝える「鉱山地底博物館」に多くの観光客が訪れています。

市内は、どこを歩いても樹木におおわれた山々や、豊かな田園の広がり、澄んだ川の流れを目にすることができます。

◎**平塚に住んでの感想**

平塚に移って来て約一年たちました。子供と一緒に思い切り楽しめる総合公園は、緑豊かで心がなごみますね。

環境汚染が進む今日において、このような場所をいつまでも子孫に残してあげられたらと思います。自然の風物を大切な友として、これからもっと平塚のことを知りたいと思います。

《募集》自分のふるさとを語っていただくコーナー。ふるさとの紹介、平塚に住んでからの感想をお寄せください。

◇送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のふるさと」係

教育相談

相談の内容

子ども教育相談センターには、学校に行こうとしても行けないAさん、言葉の発達に遅れのあるB君、家では元気なものの学校では口をきかないCさん、落ち着きがなく席に着いていられないD君など、さまざまな子供たちが毎日通って来ています。

相談は、保護者の方にだけではなく、子供自身に対して、遊戯療法（プレイセラピー）やカウンセリング、個別指導などを行い、子供の成長を助けています。

相談の内容は

①子育ての心配や不安（落ち着きがない、うそをつく、チック、夜尿）

②学校に行きたがらない（起きられない、体の不調を訴える）

③学校生活での心配（友達ができない、学習についていけない、給食が食べられない、いじめ）

④発達についての心配（発音や話し方がはっきりしない、どもる）

⑤学校の先生からの相談

など、さまざまです。

保護者や教師など、周りの人たちのだれもが、子供のより良い成長を願っています。しかし、子供は、周りの期待が強すぎたり、お互いの間に食い違いがあったり、環境が子供の状態に合わなかったりすると、生活のバランスを失ってしまいます。

センターの教育相談では、このような子供の状況をできるだけ的確にとらえ、相談にみえたご両親や子供の心と体を安定させたり、時には環境を整えたりして、一緒に解決の手立てを考えていきます。そして、子供が自分の力で問題（課題）に立ち向かい、乗り越えていくのを時間をかけて見守っていきます。

☆**子ども教育相談センター**（崇善小学校北側　電話36－六〇一二）

お兄さんお姉さんとキャンプを

シニアリーダーズクラブがお世話する

日程　9月11日(土)～12日(日)
午前9時30分　午後1時

場所　びわ青少年の家

・**対象**　小学校4年生～6年生
・**募集人員と費用**　45人（先着順）、2,000円
・**内容**　野外炊事、キャンドルファイヤー、レクリエーションゲーム等
・**申し込み**　青少年会館にある「参加申込書」に必要事項を記入し、参加費を添えて申し込みを。
・問い合わせ　青少年課（内線763）

「ひらつか天城山荘」空き状況

◇**申し込み**　ひらつか天城山荘

※申し込みは6か月前から受付

・電　話　0558－87－1050
・FAX　0558－87－0557
・住　所　〒410-32　静岡県田方郡天城湯ケ島町上船原1120－1
・1泊2食付き、大人4,050円、子供3,530円

◇**問い合わせ**　交流親善課（内線597）

×印 満室　△印 早めに申し込みを　○印 まだ余裕がある

10月	(日)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	(曜)	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		×	×	○	○	×	○	△	△	×	×	○	○	○	△	○	×	△	×	×	×	○	○	×	△	×	○	○	△	○	×	○

11月	(日)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	(曜)	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	△	○	○	△	○	×	○	○	△

ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

◎**保健センター**　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎**平塚保健所**　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。「母子手帳」を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参

【9月の3か月児】
・1日　5年5月1日～10日
・22日　5年5月11日～20日
・29日　5年5月21日～31日

【9月の1歳6か月児】
・7日　4年3月1日～10日
・14日　4年3月11日～20日
・21日　4年3月21日～31日

【9月の3歳児】
・2日　2年7月1日～10日
・16日　2年7月11日～20日
・30日　2年7月21日～31日

虫歯予防教室

■対象　9月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　9月1日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

母親父親教室

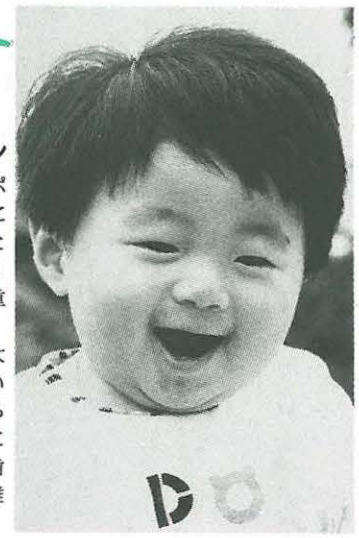
9月分の日程
■**前期**（妊娠6か月までの方）
6日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの歯の衛生
13日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習と昼食試食）
17日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの育て方、おむつの交換
■**後期**（妊娠8か月以降の方）
20日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方
24日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのおふろ（実習）
お父さんもご参加を
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、スラックス（6日と20日）、手ふきタオル（13日と24日）、エプロン、三角布（13日）、歯ブラシ、コップ（6日）を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　9月6日、20日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

赤ちゃんのステージ

榛葉麗人（しんばかずと）ちゃん



☆平塚市大神1848みゆきコーポA―203　三国商工株式会社にお勤めの榛葉竜介さん（30歳）と江津子さん（35歳）の長男。平成4年11月28日生まれ。身長74cm、体重8.8kg。

パパに買ってもらったラッパが大好きな麗人ちゃん。近くに住んでいるおばあちゃんと、いとこのお兄ちゃんが毎日ミニカーを持って遊びに来てくれる。はえてきた2本の前歯で何でもかんでしまうので、目が離せないとママ。

募集　はがきに赤ちゃんの名前、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は1日～15日締め切り、15日掲載分は16日～月末締め切り）は、抽選により翌月の広報紙に掲載します。☆送り先
〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

予防接種●9月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

健康診査

保健医療セミナーを開く

平塚市医師会では、健康に関する正しい知識と理解を深めるために保健医療セミナーを開く。
▽日程、内容、講師
・9月8日（水）　スポーツによる外傷と障害　山田幸宏医師
・9月13日（月）　歯と歯ぐきの健康づくり　大山公一歯科医師
・9月27日（月）　健康のためのスポーツ　武川慶孝医師
・10月13日（水）　思春期の精神衛生　猪俣丈二医師
・10月18日（月）　ストレス解消法　荒井潔医師
・11月10日（水）　糖尿病を予防する　佐生隆医師
・11月29日（月）　健診結果から生活を見つめる　平塚保健所・平塚市保健婦
・12月9日（木）　女性のガンについて　熊谷之孝医師
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分
▽会場　保健センター
▽定員　全日程出席できる方20人（先着順）
▽教材費　四百円
▽申込先および問い合わせ先　健康課（内線二五九）

歯ぐきの検診

▽日時　8月24日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・妊婦以外で50歳未満の方　午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　妊婦および50歳未満の方
▽内容　検診と歯磨き練習
▽持ち物　母子手帳（妊婦の方）、普段使っている歯ブラシ、コップ
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）　予約制

心の健康相談

平塚保健所では、心の健康相談会を開く。
▽日程　8月25日（水）、9月1日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　心やアルコール等の悩みを持つ本人、家族
▽相談担当者　精神科医、ケースワーカー
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）　予約制

シルバー・ヘルス

介護者の教室

家庭で老人の介護を行っている方や、福祉に関心のある方を対象に、介護者教室を開く。
▽日程　8月19日（木）～平成6年2月23日（水）・全12回
※詳しい日程、時間、内容については随時参加者にお知らせする。
▽会場　平塚栗原ホームほか
▽募集人員　25人（先着順）
▽申込先および問い合わせ先　平塚栗原ホーム（電話35―六〇六〇）

痴ほうの相談

平塚保健所では、痴ほう老人をかかえる家族を対象とした相談会を開く。
▽日時　8月25日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　お年寄りの物忘れ等ぼけに悩んでいる方
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）　予約制

ボケにならないために

かむ

食べ物をよくかんで食べることは健康の基本。人生八十年時代を迎えている日本だが、八十年を通して豊かな食生活を営み、日常生活を活発に送るためには、二十本の歯があることが望ましいと言われている。

八十歳、九十歳になっても全部自分の歯でかめますよ、と言っているような方に、老人性痴呆(ほう)は少ない。しかし、一般的に歯の寿命は人間の寿命に比べると著しく短い。

老化現象の目安に歯と目が挙げられるが、手入れ次第ではだれでも長く健康な歯でいられる。歯は自然に抜け落ちるのではない。長年にわたり歯の健康管理をおろそかにした結果そうなるのである。

まだまだ自分の歯は大丈夫と思っている方、管理ができているだろうか。どこかに不安のある方は、早めに歯科医師にご相談を。そして、繊維の多い野菜、かみごたえのある食べ物も、よくかむと栄養の吸収もよくなり、かめばかむほど頭の血の流れもよくなる。その結果、頭の働きがさわやかになり、脳の老化を防ぐ簡単な手段の一つになるのである。（健康課）

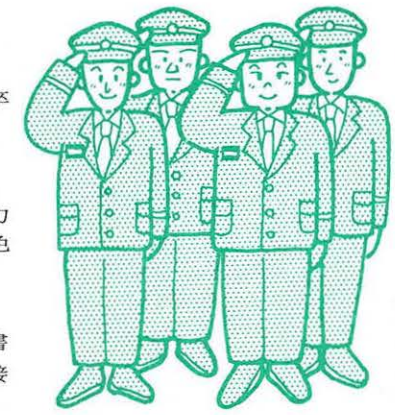
観光風景写生コンクールの募集

身近な風景や観光行事などの写生作品を募集し、平塚の観光宣伝に役立てる。
☆**主な景勝地**・湘南平、湘南潮来、平塚砂丘夕映え、森の前鳥神社、八幡山公園、霧降りの滝、金目川と観音堂、七国峠など
☆**主な行事**・七夕まつり、花火大会、産業まつり、緑化まつり、市民市、盆踊りなど
◇**応募上の注意**　①対象は中学生以下、②クレヨン、クレパス、水彩、版画、油絵など自由、③大きさは四つ切り以上
◇**応募先**　10月1日㈮までに、作品の裏面に、画題、住所、氏名（ふりがな）、学校名、学年、電話番号を記入し、「〒254平塚市浅間町9-1平塚市観光協会」または市内文具事務用品組合加盟店へ。

・問い合わせ　商業観光課（内線549）

消防職員採用試験の案内

◆**募集人員**　男子若干名
◆**資　格**　①短期大学及び高等学校を卒業または平成6年3月に卒業見込みの方で、昭和43年4月2日以降に生まれた健康な方
②身長160cm、体重50kg、胸囲80cm以上で、両眼とも裸眼視力が0.6以上または裸眼視力が0.1以上で、かつ矯正視力1.0以上、色覚及び聴力が正常な方
◆**第1次試験**　9月11日㈯
◆**申し込み**　8月31日㈫までに試験申込書（庶務課に用意してある）を、本人が直接消防本部庶務課へ持参する。（内線387）



広報手帳

は外国人登録がされていること　②希望する売店と同じ業務を市内で1年以上していること　③市税など、市の徴収金を滞納していないこと　④2回連続して出店した方は申し込めない

▽持参する物　①住民票または外国人登録済証明書　②市税完納証明書（法人は法人およびその代表者分の2部）　③印鑑　④営業許可書　⑤飲食売店は調理師、ふぐ包丁師等免許証、普通売店は製菓衛生師等免許証　⑥法人は定款および登記簿謄本

▽受付期間　8月24日（火）～25日（水）

・時間　午後1時～4時

▽受付場所　平塚競輪場内事業課

▽問い合わせ先　事業課（電話21－三九三五）

◆介護の基礎講座

▽日程　9月17日（金）、10月15日（金）、11月19日（金）

・時間　午前10時～午後4時

▽会場　神奈川社会福祉専門学校

▽定員　30人

▽参加費　三千円

▽申込期限　9月7日（火）

▽申込先および問い合わせ先　神奈川社会福祉専門学校（電話54－八一一八）

◆中学卒業認定試験

文部省では、義務教育就学時に病弱などの理由で就学できなかった方に対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかの認定試験を行う。

なお、合格された方には高等学校の受験資格が与えられる。

▽受験できる方　平成6年3月31日までに15歳以上になる方

▽試験日　11月12日（金）

▽会場　県立第二教育センター

▽試験科目　中学校の国語、社会、数学、理科、英語

▽願書受付期限　9月8日（水）

▽受付先　県教育委員会障害児教育課（電話〇四五－二〇一－一一一一）

◆福祉の受講生募集

【家庭看護講習会】

▽日程　9月3日（金）、8日（水）、10日（金）、17日（金）、21日（火）・全5回

・時間　午後1時～4時

▽会場　福祉会館第2会議室

▽定員　30人（先着順）

▽講師　日本赤十字社　関佳代子さん

▽内容　家庭に病人がでたらほか

【録音テープ図書づくり講習会】

視覚障害者のための録音テープ図書づくりの講習会を開く。

▽日程　9月14日～12月7日（除く11月23日）の毎週火曜日・全12回

・時間　午後1時30分～3時30分

▽会場　福祉会館第3会議室

▽定員　50歳未満の方20人（先着順）

▽内容　アクセント、間のとり方ほか

【点字講習会】

▽日程　8月24日～9月14日の毎週火曜日・全4回

・時間　午後1時30分～3時30分

▽会場　福祉会館第3会議室

▽定員　20人（先着順）

▽内容　あいうえお・数字の打ち方ほか

申し込みは、いずれも社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。

◆初級の手話講習会

▽日程　9月3日～27日の毎週月、金曜日・全8回

・時間　午後6時～8時

▽会場　市役所B会議室

▽定員　30人（先着順）

▽申込先　障害福祉課障害福祉係（内線二二一）

◆看護要員を募集

災害時に設置される臨時救護所で、医療活動の手伝いをしてもらう看護要員を募集している。

▽資格　市内にお住まいで保健婦、助産婦、看護婦（士）、準看護婦（士）の資格があり災害時に協力できる方

▽問い合わせ先　防災課防災係（内線三五七）

◆戦没者の追悼式

平成5年度平塚市戦没者・戦災殉難者追悼式が開かれる。ご参列を。

▽日時　9月3日（金）午後0時受付、1時30分開式

▽会場　市民センターホール

▽問い合わせ先　生活福祉課管理係（内線二一〇）

◆市民市の個店募集

平塚青年会議所では、10月31日（日）に中心商店街で開かれるひらつか市民市に、出店を希望される方の申し込みを受け付ける。

▽対象　手作り品展示販売、リサイクル品販売など

▽参加費（1店舗）

・手作り品の店　一千円

・リサイクル品の店　一千五百円

▽申込期限　9月17日（金）

▽申込先および問い合わせ先　平塚青年会議所（電話21－六四七四）

◆高齢者よい歯募集

県歯科医師会では、自分の歯で食べ健康な生活をしている高齢者を対象に、高齢者よい歯のコンクールを行う。

▽応募資格　①平成5年4月1日現在、70歳以上で健康な20本以上歯のある方　②神奈川県内にお住まいの方　③お近くの歯科医院で選考書類（無料）を作られた方

▽応募期限　8月25日（水）

▽問い合わせ先　県歯科医師会（電話〇四五－六八一－二一七二）

◆交通実態調査を

県では、10月から11月に人の動きについての大規模な交通実態調査を実施する。

調査は、三百世帯に1世帯の割合で対象家庭を選び、選ばれた家庭には前もってはがきで連絡のうえ、調査員が調査票を配布し回収に伺うのでご協力を。

◆園芸教室を開く

▽日時　9月17日（金）午前9時30分～11時30分

▽会場　県農業会館（駅南口）

▽講師　園芸研究家　相原次郎氏

▽内容　樹木の病害虫のはなし

▽問い合わせ先　県湘南園芸相談コーナー（電話23－〇五九三）

◆障害者の職業相談

平塚公共職業安定所では、障害者集団職業相談会を開く。

▽日時　9月17日（金）午後1時～4時

▽会場　平塚総合体育館

▽内容　就職のための面接、相談ほか

▽問い合わせ先　平塚公共職業安定所（電話24－八六〇九）

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

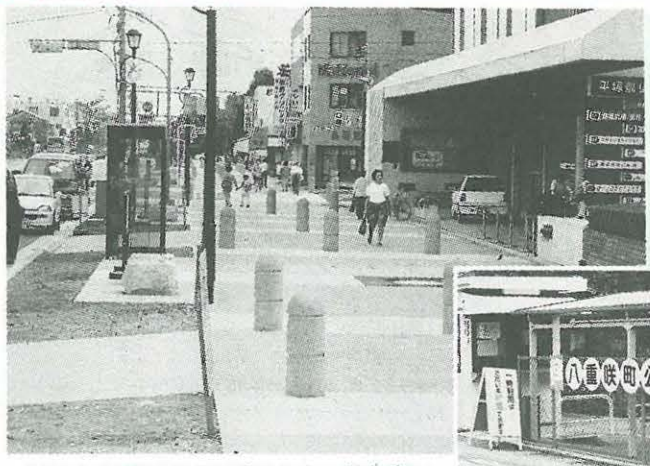
問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。（敬称略）

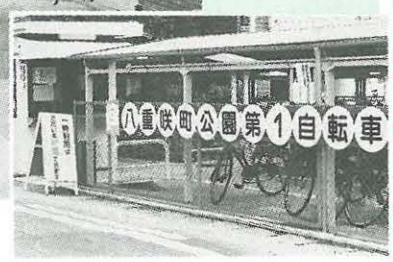
▽**社会福祉基金へ**　・永瀬病院　一万九十一円、東京地方税理士会平塚支部　三万一千円、倫理研究所相模湘南準支所　一万七千円、神奈川舞踊チャリティ協会　三十二万二千四百十五円、松崎纓子　二万円、花水老人大学同窓会　一万一千五百七十六円、杏雲堂平塚病院外来会計窓口　四千二百三円、平塚ステーションビル名店会　十五万円、国際ソロプチミスト平塚・湘南平塚七夕まつり出店者一同　各二十万円、平塚さつき会（神保）・平木敏勝　各一万円、匿名（3件）　三十万円四千円

▽**児童福祉へ**　・匿名　一千円

▽**社会福祉へ**　・磯崎輝夫　二千円

▽**交通遺児へ**　・進藤好造　一万円、匿名　十万円





整備中の平塚なぎさプロムナードと空いている八重咲町公園第1自転車駐車場

従来どおり駅南口道路に自転車置き場を

なぎさプロムナード建設のため撤去、既設の駐車場を利用して

質問　平塚駅南口の県道の両側にあった自転車駐車場が利用できなくなって数か月たちました。

道路の改修により景観は美しくなりましたが、通勤や買い物に便利な自転車の利用が不便になってしまいました。今までどおり県道の両側に自転車駐車場を設置してもらえないでしょうか。

（夕陽ケ丘　藤田和子さん）

お答え　平塚駅南口の県道の両側の自転車駐車場は、市が県からの道路占用許可を得て、みなさんに利用していただいておりましたが、県の「平塚なぎさプロムナード整備事業」の工事により利用できなくなりました。

このため、市では平塚駅南口広場をはじめとし、JR沿線、八重咲町に三か所、代官町に二か所の自転車駐車場（有料）を整備しました。既設の駐車場を含めると、自転車二千九十二台、バイク三百四十九台置けるようになっていますのでご利用ください。

ご質問の自転車駐車場の整備は、県との協議の中では大変難しいと思われます。また、平塚駅周辺に土地を求めることも困難な状況となっていますので、現在の施設を有効に利用していただきたいと思います。

（交通安全課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

スポーツ振興基金

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。（敬称略）

▽**スポーツ振興基金へ**　・平塚山岳協会　五万九千七百円、旭南地区体育振興会　二万一千四百五十二円、平塚南ロータリークラブ　十四万二百七十三円、湘南ひらつか七夕まつり出店者一同　十五万円、匿名　一万円

みどり基金

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。（敬称略）

▽**みどり基金へ**　・国際ソロプチミスト平塚　十万円、平塚スカイハイツ管理組合　一万一千六十二円、湘南ひらつか七夕まつり出店者一同　十五万円、ファミリーマートFC平塚中原店　六千五百六十八円、みどり基金募金箱　四千七円

石仏物語り シリーズ29

敷石供養塔

現代人の感覚では、やや理解しにくい石仏・石塔として敷石供養塔をあげることができます。

この塔は、市内では四基が確認できていて、横内の御霊神社には写真のような塔があります。弘化二年（一八四五年）十一月大吉祥之日とあって、名主三人、組頭七人、百姓代五人、当番宮世話人七人の名とともに、石工名と「積船スカウラ　三福丸」と彫ってあります。名主、組頭、百姓代が名を連ねていることから、村（この当時、横内は田村の中の一集落でした）をあげての建立だったのがわかります。積船は、石を積んで運んできた船のことで、この石塔は、御霊神社参道の敷石を造成したときに建てたことがうかがえます。

ほかの三基の敷石供養塔は、浅間町の平塚八幡宮にある文化七年（一八一〇年）の塔、城所の貴船神社の天保十五年（一八四四年）の塔、城所の貴船神社の天保十五年（一八四五年）の「鋪石踏石供養塔」、大島の八幡神社にある嘉永四年（一八五一年）の塔です。

敷石供養塔と同類のものとしては、岡崎の駒形神社に安永四年（一七七五年）の石坂供養塔、土屋の愛宕神社にも文久二年（一八六二年）の石坂供養塔、岡崎の大光院に享和元年（一八〇一年）の石階供養塔が見られます。

敷石・石坂・石階供養塔、また貴船神社の踏石供養塔は、いずれも石を材料にして参道や階段、踏み段を造ったことを示しているわけで、石による造成物を供養した塔といえます。

現代人の感覚でわかりにくいのは、石の造成物をなぜ供養したかということです。この石塔は、造成の記念碑なのでしょうか。あるいは石にも大地と同じように精霊が宿っていると考えて石を供養したのでしょうか。

（博物館主任学芸員　小川直之）

横内・御霊神社の敷石供養塔　弘化二年（一八四五年）